

令和6年度



幼稚園だより 2月号

文京区立小日向台町幼稚園

地域に愛される小日向台町幼稚園

副園長 川畑 優

天気予報では、冬日（一日の最低気温が零度未満の日）が少なくなってきたと言われていす。ですが先日、あるお子さんが、裏庭で霜柱を発見し、さらに翌日も、より大きくなっている霜柱を見付けて「昨日よりすごく凍っているんだよ、見て」とかじかむ手で持って、見せてくれました。冬の不思議さ、面白さを発見する姿に共感でき、嬉しいひと時でした。

さて、幼稚園では、今年度の評価と反省を踏まえて、来年度の教育課程を作成しています。保護者の皆様からいただいた評価と反省を取りまとめていく中で、本園の特色「家庭・地域と連携した教育の推進」の素晴らしさを改めて感じます。

本園PTA「こひなた会」では、日ごろのPTA活動をはじめ、役員や委員の方が中心となり、夏祭り、コンサート、バザーなどが行われました。また「お父さんの会」も夏祭りや「お父さんと遊ぼう オー！」で、遊びコーナーや合唱を披露してくださいました。どの活動も、子どもも保護者も笑顔いっぱい、幼稚園と保護者とのつながりがさらに深まったと感じています。

また、地域の保・幼・小・中学校との交流も、隣の小日向台町小学校の5年生と年長児と一緒に遊んだり、学芸会を見せてもらったりしました。さらに先月は、6年生にお世話してもらいながらの「給食体験」、今月は1年生との交流などもあり、年長児は小学生になることの期待をより膨らませています。

こひなた保育園との交流では、5歳児が互いの施設で一緒に遊び、同じ地域の同じ年齢の友達に親しみをもつ機会となっています。来月には恒例の「ふれあいコンサート」も予定しております。

地域、外部の方をお招きしてのかかわりとして、プロ・ナチュラリストの佐々木洋先生からは自然と触れ合う楽しさを一緒に遊びながら教えていただき、御神楽の仙若様や三味線奏者の芳村伊十治郎様からは日本の伝統文化に親しむ体験をさせていただきました。また、保護者の皆様にも、1学期末に実施した世田谷区教育委員会 橋本弘美先生の子育て講演会、秋には小日向台町小学校 溝畑直樹校長先生から「小学校に向けてのお話」の講演会など、皆様の子育てに関する悩みや就学に向けての不安を解消したり、相談したりする機会ももつことができました。

一年間、あっという間でしたが、小日向台町幼稚園の子どもたちは、保護者や地域の方々からたくさんの愛情のもとに、様々なことを経験して大きく成長することができました。ご力添えをいただいた皆様並びにご協力いただいた保護者の皆様方に感謝いたします。



**劇遊びを楽しむ子どもたちの様子です。
明日の子ども会もどうぞお楽しみに！**